

宿泊施設向け販促 DX ツール「Ticket Button」を共同開発 非接触型ギフトサービスで業務効率改善と商品設定の自由度を実現

株式会社JTBとオンライン贈答システムを手がける株式会社ギフトパッドは、宿泊施設向けのデジタルギフトサービス「Ticket Button(チケットボタン)」を共同開発し、10月19日(火)より販売開始します。



■公式サイト(申込サイト) <https://ticket-button.com/service.php>

■開発の背景

ホテルや旅館などの宿泊施設が自社サイトをはじめ旅行会社等のウェブサイトで、商品券やギフトカード付の宿泊プランを販売するケースが多数あります。JTB の契約施設より、そのようなケースにおいて下記の課題があり、解決できる仕組みが欲しいとの要望が寄せられていました。

- ① 商品券やギフトカード等の実物購入・管理に伴う間接業務を削減したい
- ② 前払いが必要な実物購入に伴うキャッシュフローを改善したい
- ③ 幅広い店舗で利用が可能なキャッシュレスポイント付プランを望む消費者の声が多い

そこで、両社が連携し、これらの課題を解決するソリューションとして、宿泊施設に特化したデジタルギフトサービス「Ticket Button」を開発しました。2020 年度に大阪府・大阪市・大阪観光局が実施した「大阪の人・関西の人いっしょいキャンペーン」において当サービスが採用され、府下施設の宿泊者に対して@2,500 円分のキャッシュレスポイントが付与されました。その際にクライアントならびに宿泊施設より一定の評価を得たことから、この度、汎用製品としてリリースいたします。

■「Ticket Button」の概要

当サービスは、消費者が複数のキャッシュレスポイントから選択・交換が可能で、選択したポイントの QR コードを即時に宿泊施設で発行し、台紙に印字、その場で消費者に手交できる仕組みです。

例えば、キャッシュレスポイント付宿泊プランを販売した際、宿泊者のチェックイン時に宿泊者が希望するポイントの QR コードを発行し、台紙を手交します。

QR コードは必要なときに必要な分だけ発行し、精算ができるため、宿泊施設における在庫リスクの低減やキャッシュフローの改善につながります。また、キャッシュレスポイント付プランを望む消費者志向ともマッチし、商品の魅力度向上にもつながると想定しています。

尚、現在交換可能なキャッシュレスポイントは、PayPay ボーナスや Amazon ギフト券など最大 8 種類ですが、順次ラインナップを拡大します。



■今後の展開

今後、下記のスケジュールおよびエリアにて順次販売を開始します。
なお、利用者フィードバックによる改善を行うため、当面の間、JTB/るるぶプランで展開します。

- ・2021年10月～ 関西および中四国エリアにおいて販売開始
- ・2022年1月～ 首都圏等、全国の宿泊施設に対して販売開始

また、交換商品として、キャッシュレスポイント以外に、宿泊施設が立地する地域の産品などを加えた「えらべる地域産品プラン」も展開してまいります。

■株式会社 JTB

JTBは「交流創造事業」を事業ドメインとし、全国に広がるネットワークを生かし、様々な人流・物流・商流の創造による交流人口の拡大を通じて、地域や観光事業者の課題を解決するお手伝いをしています。人と人、人と場所、人とコトをつなぎ、新たな価値を創出、デジタル&ヒューマンタッチで地域に新たなイノベーションを起こすことをめざします。

法人サービスサイト：<https://www.jtbbwt.com/>

■株式会社ギフトパッド

ギフトパッドは、カスタマイズ可能なプラットフォームを通じて、ノベルティ・ギフト・クーポンを DX 化。業務効率化、在庫リスク低減に寄与するほか、メーカー・生産者にとって小売・EC 以外の販路拡大、認知向上にもつながるなど、企業の経営課題解決、地域活性化に貢献します。

企業サイト：<https://giftpad.co.jp/>

■宿泊施設など観光事業者様からのお問合せ先

JTB 大阪第一事業部 デジタルソリューション事務局

メール:ticketbutton@jtb.com TEL:06-6260-4351 (平日 9:30~17:30※土日祝休)

■報道機関の方からのお問い合わせ先

JTB 広報室 TEL:06-6260-5108(大阪) 03-5796-5833(東京)

ギフトパッド 広報担当 TEL:080-2297-7241